

2026 年度大学院社会科学専攻（修士課程）入学試験出題意図

一般選抜

試験科目：言語コミュニケーション論

①

問 1. 本文の内容に基づき、マオリ語の基本語順と例外的語順の生起条件を関連づけ、100 字以上 120 字以内の日本語で簡潔に論述せよ。自身のマオリ語の知識を付け加えても構わない。

言語学に関する英文の内容を正確に理解し、自身の研究に活かすことができるかを問う。(40 点)

問 2. 本文の内容に基づき、Greenberg の普遍 12 とマオリ語の wh 疑問を比較し、相違点を 80 字以上 100 字以内の日本語で簡潔に論述せよ。自身のマオリ語の知識を付け加えても構わない。

言語学に関する英文の内容を正確に理解し、自身の研究に活かすことができるかを問う。(40 点)

問 3. コーパスを用いた言語研究は盛んになりつつある。本文にある、または別のマオリ語の文法項目を一つ選び、コーパスを使うときの利点と限界を 100 字以上 120 字以内の日本語で簡潔に論述せよ。自身のマオリ語の知識を付け加えても構わない。

言語学に関する英文の内容を正確に理解し、自身の研究に活かすことができるかを問う。(40 点)

②

以下の言語学に関する用語を日本語で簡潔に論述せよ。

問 1. 文法化

言語学に関する基本的な専門用語を理解しているかを問う。(20 点)

問 2. 名詞転換動詞

言語学に関する基本的な専門用語を理解しているかを問う。(20 点)

問 3. 通時的・共時的

言語学に関する基本的な専門用語を理解しているかを問う。(20 点)

問 4. 用法基盤モデル

言語学に関する基本的な専門用語を理解しているかを問う。(20 点)